

議会 だより



南伊夜山出土銅鐸



佐田古墳群人物埴輪



| | |
|-----------------|------|
| 議長挨拶 | 2 |
| 12月定例会 | 2~3 |
| 常任委員会の動き | 4~5 |
| 一般質問 | 6~8 |
| 各委員会・協議会・組合議会報告 | 9~11 |
| 議会と語ろう会 | 11 |
| 若狭地方町議会議員交歓球技大会 | 12 |
| 知っ得議会シリーズ③ | 12 |
| 編集後記 | 12 |

新年明けましておめでとうございます



美浜町議会議長 松田うめ子

皆様、新しい年をお健やかに迎えに
なりましたことと心からお喜び申し上げます。

旧年中は、私も議会活動に深いご理解と
温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

美浜町議会では、昨年3月に「美浜町議会基本条例」を制定
しました。美浜町議会の最高規範として、開かれた議会を目指し、
議員の自己研鑽と資質の向上や公正性と透明性を持って議会活動
を行って参りたいと存じます。

昨年は、美浜町内を大きく7ブロックに分けて「議会と語ろう
会」を開催させていただきました。112名の方に参加いただきました。
ありがとうございました。いただきました貴重なご意見やご要望
につきましては、一般質問等に取り上げ行政側に伝え、課題解決
に向け、両輪で取り組んでおります。

これからも、新たな「議会と語ろう会」の方法を考えながら、
皆様とより良い意見交換が開催できる場としての定着を考えて参
りたいと思っております。

美浜町を取り巻く社会・経済環境は、人口減少・少子高齢化、
発電所の長期運転停止による経済低迷など大きな課題が山積して
おりますが、議会の果たすべき役割と責任を自覚し、皆様に信頼
される地方自治の展開をはかるべく積極的に取り組んで参りたい
と思っております。

また、住んでみたい、住んでよかったと思える、そんなまちづ
くり而努力していく所存でございます。まちづくりの主役は皆様
です。皆様方と一緒に、これからは様々な町政の課題解決
に向けて全力を尽くして参りますので、本年も町議会に対し変わ
らぬご支援・ご指導をよろしくお願い申し上げます。

12月定例会(12月2日～16日)

12月定例会は、2日から16日までの15日間の日程
で開催しました。

契約案件が1件、一般会計及び特別会計補正予算
の議案が6件、条例案8件、陳情1件について各常
任委員会において審議しました。

議会開会初日において、美浜東 1億4214万円です。

小学校放射線防護対策工事の請負 特別会計の補正予算、6152万
契約1億7798万円について審 円及び条例案についても、16日の
議し、大邦産業(株)と武田建設(株)と 最終日に議案全てを可決しました。
の共同企業体による請負契約を可 決しました。今年度中に完成する
予定です。

補正予算では、一般会計で、
2億2568万円増額し、総額
100億2588万円となり、過
去最高の予算額となりました。主
なものでは、4月にオープンする
エネルギー環境教育体験館「きい
ばす」の開館準備に1026万
円、佐野酪農団地跡に進出する坂
井市三国町の(株)苗屋に、農作物の
育苗施設建設に対しての補助金



美浜東小体育館放射線防護テント完成予想図

平成 28 年度 一般会計 12 月補正予算概要

28 年度 一般会計補正予算 (12 月) 2 億 2,568 万円を可決

補正後予算総額 100 億 2,588 万円

◎ 歳出予算の内訳 (主要事項)

(単位: 万円)

| 款 | 主要事項 | 金額 | 事業概要等 |
|--------|-----------------------------|--------|---|
| 総務費 | エネルギー環境教育体験施設整備事業 | 1,026 | 落成式開催経費、開館記念イベント準備経費、追尾式太陽光発電設備設置調査委託料、入館券券売機・エネルギー環境教育関係図書購入費など |
| 民生費 | 在宅認知症支援事業 | 18 | 認知症に係る在宅医療と介護サービスの連携に関する講演会経費 |
| 農林水産業費 | 園芸産地広域拠点整備事業 | 14,214 | 園芸産地広域拠点施設整備に対する補助 |
| | 中山間地域総合整備事業 | 5,400 | 県営中山間地域総合整備事業負担金(パイプライン工事等)【国の補正予算に伴う追加分】 |
| | 農業基盤整備促進事業 | 1,700 | 松原地区農業用排水路施設整備工事費、菅浜地区農業用用水路施設整備工事費【国の補正予算に伴う追加分】 |
| | 基幹水利施設ストックマネジメント事業 | 250 | 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金(実施設計業務)【国の補正予算に伴う追加分】 |
| 教育費 | 東京オリンピック事前キャンプ誘致PR経費(ボート競技) | 71 | 国際ボート連盟(FISA)臨時総会での、東京オリンピック事前キャンプ誘致PR経費(PR用パンフレット・ポスターの作成、ブース出展経費など) |

※上記内容のほか、給与改定及び共済負担金率の減等による人件費の減額補正を計上(△1,002万円)

常任委員会の動き

予算決算
常任委員会

付託案件6件

◎平成28年度 美浜町一般会計補正
予算(第3号)

歳出

【議会費、総務費、民生費、衛生費】

問 エネルギー環境教育体験施設整備事業の委託料で、追尾式太陽光発電設備設置調査委託料があるが、これはどのようなものか。

答 住宅の屋根などに設置されている太陽光パネルは固定式だが、追尾式は、太陽光パネルが自動で太陽を追尾し向きを変える設備で



エネルギー体験館さいばす

ある。太陽を追尾して効率良く発電し、電気料金の削減につなげたい。

問 新規事業の在宅認知症支援事業は、いつから始めるのか。

答 来年度は、新しい介護計画の策定年度なので、住民の理解を深めるため、講演会を開催する。

問 講師は、敦賀温泉病院に勤務している認知症治療の第一人者である上野医師を予定している。上野医師は、美浜町の人口規模が一番展開しやすい規模であるということ、美浜町で認知症改善の治療展開を進めていきたいという申し出があり、事業を計画した。

問 【農林水産業費、商工費、土木費、教育費】基幹水利施設ストックマネジメント事業の工事進捗率はどれほどか。

答 麻生地区から佐柿地区にかけてのパイプライン400mを整備し、雲谷の頭首工の設計を実施する予定である。平成29年度と30年度で、気山、大藪、松原、郷市等のパイプライン約3000mと頭首工を整備する予定である。

問 東京オリリンピックの事前キャンプ誘致PR経費は、美浜町にどれだけメリットがあるのか。

答 美浜中学校、県内の高校、社会人の選手に、直に国際水準の技量を見てもらい、競技力の向上という目的で誘致をしたい。以上の審査を終了し、6議案を承認しました。(川畑記)



総務文教
常任委員会

付託案件5件
陳情審査1件

問 ●美浜町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

答 エネルギー環境教育体験館運営委員会の開催数と構成員は。●平成28年度、3回開催する。委員会は建設検討から引き続き就任していただく予定である。

●美浜町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

問 民間企業等のボーナス支給額とかけ離れることのないよう考慮しているか。

答 国の改定に準じている。

問 ●美浜町税条例等の一部を改正する条例の制定について

答 町民税の控除対象医薬品は、厚生労働省のホームページに掲載されているものに限るのか。

問 厚生労働省のホームページに、1500種類の医薬品が掲載されており、これらの医薬品を使って、税の控除を受けていただくというものである。

問 ●美浜町エネルギー環境教育体験館の設置及び管理に関する条例の制定について

答 団体入館者20人という基準の根拠は。●学校や子ども会、企業の研修等は団体扱いと考えている。

問 ●すくすく美浜っ子サポート基金条例等の一部を改正する条例の制定について

陳情 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書については、議員を目指す若者がいないという現状の解消ということだが、厚生年金の加入より、魅力のある議会にすることが先決との意見が多数あり不採択としました。(野瀬記)

農業委員会選考方法を改正

12月定例議会で産業厚生常任委員会に付託された議案は3件で、審査の概要は次の通りでした。

●美浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

問 日本と台湾の租税の取り決めに付随して、国民健康保険税の条例の一部改正で、美浜町の税収に変化があるのか。

答 日本は台湾と正式な国交が無かった。今回取り決めが締結されたが国民健康保険税算定に差異があるため特例措置を設けて公平性を保てるように改正した。

●美浜町観光センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 レンタルサイクルの管理を若狭美浜観光協会へ移管することの事であるが、従来の利用状況、移管時の台数、今後の計画を聞かせて欲しい。

答 27年度実績で約160件の貸し出しがあった。移管台数は13台、それにアシスト付を含めて補充し28台にする予定と聞いている。

若狭町とのタイアップで利用客を増やしたい。

| 移行前 | | 移行後 | |
|-------------|----|---|----|
| 区分 | 定数 | 区分 | 定数 |
| 選任による委員 | 10 | 地域の農業者 ・過半数を認定農業者とする ・女性、若者(50歳未満)を登用する | 10 |
| 選任による委員(JA) | 1 | | |
| 選任による委員(土改) | 1 | | |
| 選任による委員(議会) | 4 | 利害関係のない者 | 1 |
| 合計 | 16 | 合計 | 11 |

新しい農業委員の定数

●美浜町農業委員会の委員等の定数を定める条例の制定について

問 農業委員の選考が町長による任命制になるとのことだが、選考に当たっての基本的な考え方は。

答 選考は過半数を認定農業者とし、また若手、女性も対象として東、耳、西郷各地区を区割りで均等化して選びたい。農業委員と農地利用最適化推進員とで農地の適正化、農政の発展に尽くして頂くことになる。又、従来の農地転用の許認可も含まれる。(浜野記)

現地視察

『きいばす』開館準備順調

今議会における現地視察は去る12月13日に行われました。

まず、中央小学校下の放課後児童クラブへ行きました。同クラブは、これまで文化会館等の施設を間借りして運営されて来ましたが、この度旧弥美幼稚園の園舎の改修工事を行い、生まれ変わった新しい施設へ移りました。これで町内全ての児童クラブの環境が整備されました。続いて旧丹生小学校を改修すると

共に、新しく増築して整備されたエネルギー環境教育体験館『きいばす』を視察しました。建物はすべて完成し、展示物や備品等も一部を除き配置され、今春の開館へ向けほぼ準備が整いつつありました。子ども達が工作や実験など自らの体験を通して、エネルギーの生まれるメカニズムや大切さを学び研究できる施設です。さらには昔の生活から最新の生活まで幅広く体験出来る工夫がされています。近隣はもとより全国から多くの子ども達が来館し、町の賑わいに大いに寄与してくれる事を願うものです。(兵庫記)

入館料

| 区分 | 算定基礎 | 個人 | 団体 |
|-----|---------|------|------|
| 小人 | 1人1回につき | 100円 | 80円 |
| 高校生 | 1人1回につき | 200円 | 160円 |
| 一般 | 1人1回につき | 300円 | 240円 |
| 高齢者 | 1人1回につき | 200円 | 160円 |

使用料

| 室名 | 算定基礎 | 1時間当たりの使用料 |
|---------|------|------------|
| 工作室 | 1室 | 400円 |
| 工作準備室 | 1室 | 100円 |
| 地域交流ルーム | 1室 | 400円 |
| 実験室 | 1室 | 400円 |
| 調理実習室 | 1室 | 200円 |
| 和室 | 1室 | 200円 |
| スタッフルーム | 1室 | 200円 |
| きいばすホール | 1室 | 500円 |

きいばすの使用料金表

質 問

12月定例会では6人の議員が一般質問に立ち、町行政について、問いただきました。



兵庫 賢一 議員

発電所3号機運転認可、今後の方針は

問 美浜発電所3号機の40年越えての運転延長が認可され、原子力関連での経済は少し見通しがたった様だが、世論・国のエネルギー政策の転換を考慮する時、町民皆様の不安は拭い切れず、より明確な方向性を求める声が強いです。まちづくりにかなるスタンスで臨まれるのか。

答 3・11以後財政計画の見直しを行い、見通しがつくまで住民サービスが低下しないよう努力してきました。平成28年以降電源交付金や固定資産税の減収は避けられないが、方向性が明確になってきたので、長期計画を立て進めています。産業団地・農業基本計画・観光振興計画等の裏づけとなるよう適宜計画を立てています。28年度を初年度とする第5次総合振興計画、美浜創生総合戦略の基本計画に基づいて進めます。

観光について

問 夏場の浜茶屋での業者の廃油や残飯等の不法な処理が目撃されている。業者の監視や浴客のマナー向上、安全対策等の取組みができる態勢づくりを町民皆様の協力も得て出来ないか。

答 指摘の事項は確認が取れなかった。不法投棄に対しては手順を構築して行きたい。関係者を集め夏季観光の受入対策会議を実施しているが、それらを活用し住民も巻き込んだ協力体制を構築して行く。

問 三方五湖・レインボーラインの整備はどの程度計画され進んでいるのか。五湖一周の遊歩道・サイクリング道路などの整備、有料道路内の視界を妨げる樹木を伐採しての景観の向上など、どの様に検討され実施に移されているのかお伺いしたい。

答 三方五湖ゾーンの中で構想を作っており、若狭町と共に協議を進め実施して行きたい。サイクリングコース、公園整備、山頂のレストランをやりかえる等の話が挙がっている。伐採に関しては少しずつではあるが実施、費用も掛かるので広域議会の中でも検討を進めたい。

三方五湖遊覧船とレークセンターの現状について

問 町民のシンボリック存在の施設が危機に瀕している。名鉄撤退決定後の経過と現状についてお伺いしたい。先に株主総会で重大な決定がなされたとの情報も入っているが。

答 名鉄から建物・土地を譲り受け、レークセンターは若狭美浜物産協会に管理を委託し、遊覧船の経営は町内の方々に会社を作って運営をして頂いて来た。大型バスの乗客の減少から乗船客の減少と経営が悪化、船の老朽化も進み今日に到っている。船を新しく出来るよう方策も試みたが実現出来なかった。

問 今の状況からどの様に考えているか。

答 船に関して補助事業を捜したが無く、町が支援するのは難しい。現在も3万人の観光客があり、方策を考えたい。五湖めぐりとなるとスピードの有る船も必要になるので、広域的な体制を構築して考えて行きたい。

問 若狭町の方にも遊覧船の事業者がおり、共存共栄を図れる方法を両町で相談してより良い方向へ向かわせられないか。

答 そういった広域的な考えを持って、形態も含めて検討して行きたい。



浜野 健治 議員

農地保全を推進

問 美浜町各地域は土地改良から数十年を経過し、用排水の設備の老朽化が目立ってきている。農地の保全計画の概要をお聞きしたい。

答 二指摘の通り、老朽化、異常気象現象、出水等で早急に保全すべき時期にきている。町としては国、県の事業費を確保しつつ、計画的に進めていきたい。町内のパイプラインは設置後30〜40年を経過し老朽化している。一つは中山間整備事業による改修、もう一つは農業基盤整備事業を活用して、緊急性を考慮しながら平成33年度までを目安とした計画を進めている。

問 農業の経営体の支援状況についてどこまで行っているのか。又農地の集積率はどうなっているのか。

答 現状は認定農業者、農業法人を含めて45経営体となっている。集積率は西郷地区84%、耳地区73%、東地区63%、全平均73%となっている。

問 サル対策にモンキードッグ活用を

答 有害獣のサルの現状は。モンキードッグを育てたらどうか。

答 25年度調査でサルは美浜町で4集団300頭以上の生息を確認している。27年度捕獲数は108頭、しかし増加の一途にある。モンキードッグは県条例が犬は係留飼育の原則で現状は難しい。

通学路の安全確保を

問 小学校再編後の教育実態はどうか。

答 ほぼ問題なく安定している。学力は県平均を上回っている。体力は投擲力、柔軟性は劣るが握力は向上している。眠育、食育は保護者と一体となり教育している。

問 最近通学路での事故が多発している。通学路の安全性は確保されているのか。

答 見守り隊と確認した危険箇所が13箇所抽出され、それぞれ対策を実施してきた。通学に使用される道路の制限速度を規制したり、安全な横断歩道の設置などが実例である。

問 冬期の通学について通学バスを使用することは出来ないのか。

答 徒歩通学している児童は冬期でも徒歩を原則としている。適切な除雪と、見守り隊との協力によって児童の安全確保を計っていく。

質問、返答については質問者の
文責で掲載しています。



梅津 隆久 議員

美浜町火葬場の運営管理について

問 美浜町火葬場の利用料金は町内の大人で7000円、敦賀斎苑では数年前から市外人利用の場合は1万1000円で五倍の5万5000円となりましたが値上げ前後の美浜町火葬場での町民利用実績はどの程度か。

答 死亡人数に対する利用率は平成25年度に於いては5割、26年度は8割、27年度は9割と利用率は向上している。

問 年間の設備等業務委託料は約1000万円掛かっているが本業務は特殊業務と判断するが稼働率に対し妥当な金額なのか。

答 平成27年度は修繕工事が有り約972万円掛かったが大半は委託常駐員の人件費となっており利用者への不快感の無い様綿密な管理を実施して頂くことから妥当な金額と判断したい。

問 嶺南広域連合の中で設備の整った敦賀斎苑を市民同様の利用料金で合同斎苑化とし施設維持管理費削減と町民の利便性向上の観点から施設の廃止の考えを提案したい。

町長 嶺南広域連合の中でゴミ焼却問題同様敦賀市との合併運用も今後の課題として掲げているが時期早々と考える。

水晶浜海水浴場等の運営管理について

問 美浜町の地域観光イメージアップづくりを推進する我町において夏場の水晶浜施設管理業者等が砂浜に油を流したり生ゴミを埋めたりとモラルに違反した行為が見受けられると言ったご意見を観光関係者からお聞きした。したがって、お客様から見た美しい水晶浜のイメージダウン解消策構築に行政の協力を御願したい。

答 モラル違反の事実は確認出来なかったがこの様な問題はゴミ不法投棄で罰則規定があるのでまずは通報すると言ったマニュアルの作成と監視システムの構築が出来ればと考えている。また、警察等関係機関との対応策も考えて行きたい。

問 行政は夏場の観光誘客に力を入れているが浴客への安全確保・遊泳監視・犯罪防止等の対応が手薄と考える。配備し、合わせておもてなしの拡大を図る観点から観光に関する町の条例を作り町職員の配備が出来ないか。

答 夏季受入れ対策会議の中で議論し問題解決に努めたい。遊泳監視についてはライフセーバの設置を考えて行きたい。



竹仲 良廣 議員

新核燃料税の徴収はどのくらい

問 既存の約2倍程度で年間4億円以上を見込む福井県の核燃料税が8回目の改定が行われ、11月10日に施行されたが、その主な改正点はどのようなものか。現行の稼働中の炉に対する価額割と出力割に加えて、新たに廃炉に対する出力割と使用済み燃料の早期搬出を促す搬出促進割を制度化した。美浜町にはどの程度の増収になるのか。

答 平成28年度は1・9億円の核燃料税が交付されている。来年度以降は2倍以上の4億円台になると思う。増収による用途について、何か考えはあるのか。例えば、各区で困っている公民館、集会所の改修や区管理の街灯のLED化に使用するなど、目的をもったものにすべきではないか。

問 増額分については各区のいろんな要望に応じていきたいと思う。この交付金の用途は県に報告の義務があることから、ある程度枠を決め事業に当てて行きたい。

答 既存の嶺南連携枠の予算は廃止と聞いているが、今後どのようなものか。嶺南連携枠として出ていた額は、今後、各市町へ直接配分されることになる。

問 高レベル放射性廃棄物の最終処分場の選定は国が決めることになっているが、その他の放射性廃棄物は事業者が場所を確保し管理することになっている。この処分場に対し事業者と協議をしているのか。

町長 原子力から出る放射性廃棄物の埋設候補地は何処に、事業者は発電所敷地外、県外を考えている。

問 廃炉により、どの程度の放射性廃棄物が出るのか、その概数は説明を受けているが事業者からの具体的な協議はない。全ての放射性廃棄物については国が前面にたつて積極的な支援を行うよう、事業者、町からも要請を行っている。廃炉が進めば、その放射性廃棄物は発電所敷地内に長期保管されることが予想され、さらに、それが続き、事業者から敷地内に埋設させてほしいとなったとき、町はどのような態度をとるのか。

町長 県は低レベルの放射性廃棄物の処理処分については法の整備のいかにかわらず敷地外搬出が原則と考えており、町としてもそれを踏襲していくと考えている。重要な問題であることから、早期に結論を出すよう事業者に要望する。

問 国は高レベル放射性廃棄物最終処分場の科学的有望地を年内に発表することになっているが、その有望地に美浜町が選ばれたら、受け入れる用意はあるのか。

町長 この事業を受け入れるには、地域住民の理解がなくてはならない。結論を出すには十分な議論が必要であり、現段階で内容が明確になっていない状況で考えを示すことはできない。

一般質問

12月定例会では6人の議員が一般質問に立ち、町行政の有り方について、問いただきました。質問、返答については質問者の文責で掲載しております。



辻井 雅之 議員

自主防災意識の高揚と防災対策について

問 近年の地球温暖化や異常気象等に伴う自然災害は、従来とは違った目に見える変化が起こっている。町ではこれらの災害に備え訓練等も実施しているが、自主防災意識の高揚と防災対策などの様に行っているのか。

町長 異常気象に備えて、災害を最小限に食い止めるのが重要で、ハード対策を行っている。町民の自主防災意識を高め、災害時には国、県、町の役割の明確化を図り、災害発生の場合には、役場にいち早く対策本部を立ち上げ訓練通り班組織で速やかな「公助」活動を行いたい。

エネルギー政策課長 災害時の行動は昔と違い、まず「自助」を第一に考えて頂きたい。町では各家庭には防災マニュアル

やハザードマップ等で周知を図り、毎年10月の第1日曜日に地域防災訓練を実施し、参加していただいている。平成22年から地区で自主防災組織を立ち上げて頂き、現在18区を組織している。

問 行政の「公助」活動としての、町内の水・食料等の備蓄体制は設けられているのか。

エネルギー政策課長 災害に対する備蓄の基本的な考え方として人口の7%（7000人）分の毛布・水・食料等を水防・備蓄倉庫や小中学校および公民館等の公共施設に備蓄している。

美浜斎苑（火葬場）の使い勝手について

問 敦賀斎苑の火葬料金が高くなり、美浜斎苑の使用率が現在9割を越しているとのことだが施設の増設は必要ないか。

住民環境課長 現在2つの火葬炉を交互に使用して、最大で1日4回稼働できる。過去1日に3回の使用が2回あった経緯で、施設の増設については、今のところ対応出来ると考えている。

問 休憩所等の施設をより使いやすいように改善してはどうか。

現在の休憩所は2組までが使える様に配慮してあるが、玄関の下足箱とロビーの仕切りがあればより使いやすい施設になると思うが。

住民環境課長 改修すればより利便性の良い斎苑になるのであれば、必要性を考慮して改善したい。



河本 猛 議員

美浜原発3号機について

問 老朽原発の酷使に疑問の声が上っている。美浜3号機の運転延長が認可されたことについて、町長は「期限内に審査が完了し、原子力規制委員会と関西電力に敬意を表します」と歓迎したというが、老朽原発の再稼働が進んでいることに対して不安はないのか。

町長 一時は期限内の作業が難しいという規制委員長のコメント等もあったが、規制委員会のほうでも人員の増員など相当努力をしてこられた。そういう一連のご努力に対して、敬意を表するということのような発言をさせていただきました。

問 原発では、汚染水漏れとか作業員が汚染水を浴びるといったトラブルが発生している。あまりにもトラブルが多いために、事業者も住民も危機意識が低下しているのではないか。

町長 軽微なトラブルも隠すことなく即公表し、説明していくことが体制として皆さん方に安心を得る条件ではないかと考えている。

問 関西圏の団体は、「美浜原発は琵琶湖に最も近く、重大事故が起きれば関西圏1400万人の水源を失うことになる」と警告している。また、岐阜や愛知は美浜原発の風下に当たり、住民が抱えている問題は深刻です。再稼働の判断というのは、町内だけでなく、関西圏、中京圏などの広範囲の自治体住民への影響や不安を抱えている住民の思いも考えて判断していかねばならない重要な判断になる。広範囲の住民に対して、町長はどのように理解を求めていくのか。

町長 原子力発電所はエネルギーを起すだけでなくて、地球規模の環境に非常によい影響をもたらす施設であると考えている。原子力が全部止まったために電気料金が値上がりし、特に電気料金を多く使われる企業は、生死にかかわるということで、早く再稼働してほしいという要望があった。1人当たりの電気代も高くなっており、消費地の若者、働き盛り人が原子力に理解を示している率が高いという報道もされている。今後、消費地での行動も起こしながら少しでも理解を得ていきたいと考えている。

意見 原発が地球環境によい施設であるというのには驚きました。チェルノブイリや福島原発事故が人類を脅かす環境汚染を引き起こしたことをもう忘れていないんじゃないか！

★その他、地域の魅力発掘やブランド開発について質問しました。

総務文教常任委員会視察

平成28年11月1日、京都市消防局と岐阜県垂井町を視察しました。

一、自主防災組織の結成と活動内容について先進地で研修する

京都市消防局管内は歴史的な町屋造りの家が並び昔から火災が多く、また、阪神大震災の経験から防災に対する意識が芽生え、学区ごとに自主防災会を組織し100%の組織率で227の会と町内で組織する自主防災部6376部が活動し、防災知識の普及や防災訓練を積極的に展開しています。

二、まちづくり基本条例について制定に至ったきっかけについて研修する

岐阜県垂井町は人口2万8000人程度の町で、平成20年から住民主体のまちづくりを目指し自治基本条例の制定に向け策定委員会の開催、町民アンケートを基にまちづくり基本条例を議会で可決し地域に於いて自治会、学校、消防団、PTAの他、多岐に渡る団体が推



京都市消防局視察

進しています。「町民ひとりひとりが主役として係わり皆で考え、皆で創る協働のまちづくり」を参考にして行きたいと考えます。

(梅津記)

原子力発電所特別委員会視察

平成28年10月18日、19日に福島県楢葉遠隔技術開発センター及び東京電力(株)福島第1原子力発電所を視察しました。

楢葉遠隔技術開発センターでは、福島第1原子力発電所の廃止措置に必要な遠隔操作機器・装置の開発や実証試験を担う研究を行っています。

この施設は、センターにある設備を使って、燃料デブリ(原子炉内で溶け落ちた燃料)の取出し準備となる格納容器の損傷部の補修工法や建屋内に投入する作業用ロボットの開発などを行う研究管理棟と試験棟があり、研究管理棟には建屋内部を再現したバーチャルリアリティシステムを導入し、試験棟には実規模実証試験設備を備えている旨の説明を受けた後、施設を視察しました。

福島第1原子力発電所へ行くまえにJヴィレッジ(事故後事務所、待機所等に使用しているサッカー場)で1〜4号機の状況、港湾内外の放射性物質濃度の変化、汚染水対策、陸側遮水壁の運用開始、労働環境の

改善等の説明を受けました。

発電所構内は、1〜4号機ともに冷温停止状態を継続し、汚染水対策として、フランジ型タンクから溶接型タンクへのリプレースや増設を計画実施中でした。また、建屋内滞留水を減少させるため地下水の水位を制御する陸側遮水壁は順調に運転していました。

(崎元記)



楢葉遠隔技術開発センター視察

「美浜町空家等の適切な管理に関する条例」について

国が平成 27 年 5 月 26 日に施行した空家対策特別措置法だけでは町民への理解や周知がスムーズに対応出来ないため、町は 27 年度に実施した空家実態調査の結果を踏まえて、行政ができることや個人がやるべきことなど、町民にわかりやすい町の条例を定めることになっています。

空家実態調査では、大幅な修復を要する空家が全体の 58・4 パーセント(233 戸)あることから、早急に対策を講じる必要があります。

他には、

- ・美浜町エネルギー環境教育体験館「きいばす」の内容報告、視察
- ・美浜町農業基本計画アクションプランの事業内容、考え方
- ・美浜東小学校(体育館)での放射線防護対策工事整備内容及び目的
- ・園芸研究センターに設ける学習エリア、交流エリア、展示エリア等の施設整備概要等について話し合いました。(山口記)

美 方 環 境 衛 生 組 合 議 会

平成27年度決算の認定

平成27年度決算規模は歳入歳出とも10億3638万円で、歳出の主なものでは、廃棄物処理費、汚泥再処理センター建設事業に伴う建設工事費及び用地取得費です。これらの財源は、美浜若狭両町からの分担金、組合債(借入金)及び国からの補助金です。

美方し尿処理場の老朽化に伴う汚泥再処理センター(仮称)は、現在工事中で、平成29年2月の完成をめざし施設整備を進めております。

現在美方環境衛生組合で処理している可燃ごみは、敦賀市との共同処理を行うことになりました。今後とも町民の快適な生活環境を図ることを注視していきます。(辻記)



新設されるし尿処理施設

敦 賀 美 方 消 防 組 合 議 会

丹生区小型動力ポンプの更新

11月30日、美浜消防団第2分団第5部(丹生区)に小型動力ポンプ付積載車が24年ぶりに更新配置されました。新型車両は車両後部の積載部分を大きくして、今まで搭載できなかった資機材を多数積載できる様になりました。また、4輪駆動で地上からの車高も高く、悪路走行に耐えるようになっていきます。小型動力ポンプも自動給水装置が付いており、火災現場では給水時間の大幅な短縮が可能となり、地域防災に大いに役立つようになります。(浜野記)



丹生に配備される消防小型ポンプ車

敦賀美 方 消 防 組 合 議 会

12月26日開催の敦賀美 方 消 防 組 合 議 会 は 4 件 の 議 案 を 慎重 審 議 し て 全 て の 案 件 を 可 決 承 認 し て 終 了 し ま し た 。 主 な 案 件 と し て 消 防 組 合 職 員 の 給 与 に 関 す る 条 例 の 改 正 と 平 成 27 年 度 一 般 会 計 歳 入 歳 出 決 算 の 認 定 が あ り ま し た 。 (河本記)

小浜病院組合議会

公立小浜病院組合議会は、平成28年度補正予算及び一般職の職員の給与に関する条例の一部改正についての2議案が上程され、12月26日の議会においてすべて可決いたしました。

レイクヒルズ美方病院の経営改善

11月24日に、レイクヒルズ美方病院において、現在の状況と今後の見通しについて説明がありました。

10月までの入院患者の状況は、100床のうち91・7パーセントの稼働率で昨年の83・6パーセントに比較し大幅に改善しました。外来患者数は1日平均57人と昨年より3人減少しましたが、入院収益が大きく伸びたことで収益がアップしています。

また、昨年从小嶋医師が耳鼻咽喉科の常勤となったことで、患者数も着実に伸びており、1月からは、泌尿器科の三原医師が毎日診療することになりさらに改善の見込みです。国は、今後療養病床を減らす方針を示していますので、レイクヒルズ美方病院も療養病床の転換が求められており、早急な改善策が必要になります。

(野瀬記)

議会と語ろう会

昨年11月、各地区の代表者と議会と語ろう会を開催しました。今年度は、大きな地区ごとに7回開催し、まず議員から、生涯学習センターなど、歴史文化館、福祉支援センターあいばる及び西郷健康広場屋内運動場の利用状況などを説明し、この4つの施設のことや地区の課題などについて話し合いました。

【1班】

丹生・竹波・菅浜・北田けやき台区

11月9日

11月24日

新庄区

11月8日

11月15日

南西郷地区

佐田・坂尻・山上・太田区



はあとぴあ



佐田公民館



新庄山村開発センター

【3班】

耳地区(新庄・雲谷地区除く) 11月22日
日向区(日向漁村センター) 11月25日
早瀬・笹田区(北公民館) 11月18日

皆さんからは、美浜町には立派な建物があるが、今後の運営を心配されたり、少子高齢化によって世帯数の少ない区での役員のなり手の問題、また観光の振興や有害獣対策など、多くの意見をいただきました。

アンケートの結果、回答数103の中で、出席された印象について、良かったが32、普通が47、ものたりなかったが3、良くなかったが1、未回答が20でした。ありがとうございました。

(野瀬記)



竹波防災センター



南西郷公民館



日向漁村センター



北西郷公民館

若狭地方町議会議員交歓球技大会

嶺南連携を強化

10月29日高浜町で開催された交歓球技大会は、天候不良でグラウンドゴルフから体育館でのスティックリング大会に変更されました。日頃のストレスをスティックに込めての陣取り合戦に冷や汗をかきながら楽しみました。後半は若狭地方の発展課題や、議会毎のテーマ等について大いに交歓を深めました。

(浜野記)



若狭地方町村議会議員交歓球技大会(競技)



若狭地方町村議会議員交歓球技大会(開会式)

知って得議会

【傍聴】

今回の知って得議会は、傍聴についてご紹介します。



議会では、会議公開の原則に基づき、定例会、臨時会の本会議や常任委員会及び特別委員会は、個人でも団体でも自由に傍聴することが出来ます。傍聴は町議会活動に触れる最も身近な方法であり、議員の活動や町政の方針や考え方を実際に聞くことが出来ます。

会議で、どのようなことが話し合われ、行われているか、実際の様子を見たり、聞いたりすることができます。これを傍聴といいます。

傍聴する場所のことを傍聴席といい、本会議場では、報道席(9席)と一般席(25席)を設けております。定例会、臨時会本会議の傍聴を希望される場合、議事事務局にて先着順で、住所、氏名及び年齢を傍聴人受付名簿に記入し受付した後、傍聴券の交付を受け議場に入室していただきます。委員会は、全員協議会室で開催され、傍聴人受付名簿に記入のうえ、入室していただくこととなります。

会議の日程等については、美浜町ホームページや行政チャンネルでお知らせしておりますので、ぜひ議会傍聴にお越しく下さい。

(事務局記)

編集後記

平成29年が始まりました。今回の議会だよりはいかがでしたか。表紙の写真は美浜町の歴史的发掘物、銅鐸と埴輪でした。古きを訪ね新しきを知る(温故知新)ということわざがあるように、一度美浜町の古きを訪ねてみては…、何か新しい発見があるかも…。

次回から、更に読みやすく、内容を濃くするためページ数を増やしたいと思っています。これからも記事の充実に努めますので、議会だよりをよろしくお願ひします。

(竹仲記)

美浜町議会

広報特別委員会

- 【委員長】 野 瀬 雅 己
- 【副委員長】 河 本 猛
- 【委 員】 浜 野 健 治
- 山 口 和 治
- 兵 庫 賢 一
- 竹 仲 良 廣
- 辻 健 一 郎

